

屋根瓦NPガード工法 施工手順



①プライマー塗布(シーリング用)



②プライマー塗布(テープ用)



③特殊テープ貼り



④シーリング材充填(平部)



⑤シーリング材充填(端末部)



⑥トップコート塗布(2回塗り)

屋根瓦NPガード工法 使用材料

品名	適用	荷姿
瓦NPテーププライマー	下塗り材	2.8Kg 缶入り
瓦NPテープ	特殊テープ	1セット(幅50mm×18巻)
瓦NPボンド	特殊テープの接着	330cc カートリッジ
瓦NPシールプライマー	下塗り材	500g 缶入り
瓦NPシール	シール材	333ml本 カートリッジ
瓦NPトップ	上塗り材	15kg 缶入り



※上記以外の材料を使用した場合は、共同保証の対象外です。

【瓦NPテープの性能】		
試験項目	方向	試験値
引張強さ(N/cm)	長手	69.7
	幅	48.1
伸び率(%)	長手	52.3
	幅	61.9
引裂強さ(N)	長手	18.0
	幅	23.8

【瓦NPシールの特性】		
H型引張り強さ(N/mm ²)	標準	1.18
	水浸漬	0.90
御影石×御影石	熱劣化	1.31
	伸び(%)	110
耐候性	良好	
耐汚染性	良好	

【瓦NPトップの性能】		
密度(g/cm ³)(23°C)	1.24(白)	
粘度(dPa・s)	30~50	
引火点	引火せず	
発火点	390°C(参考値)	
消防法	危険物区分	非危険物
	危険物等級	なし
毒劇物表示	非該当	

※試験は、JIS A 6013 に準拠

■工法推進団体

屋根瓦ガード工法協会

〒113-0021
東京都文京区本駒込 3-36-6 トーヨー科建株式会社内
TEL 03-5809-0190 FAX 03-5809-0858
MAIL info@kawara-guard.jp
URL http://www.kawara-guard.jp

■施工店

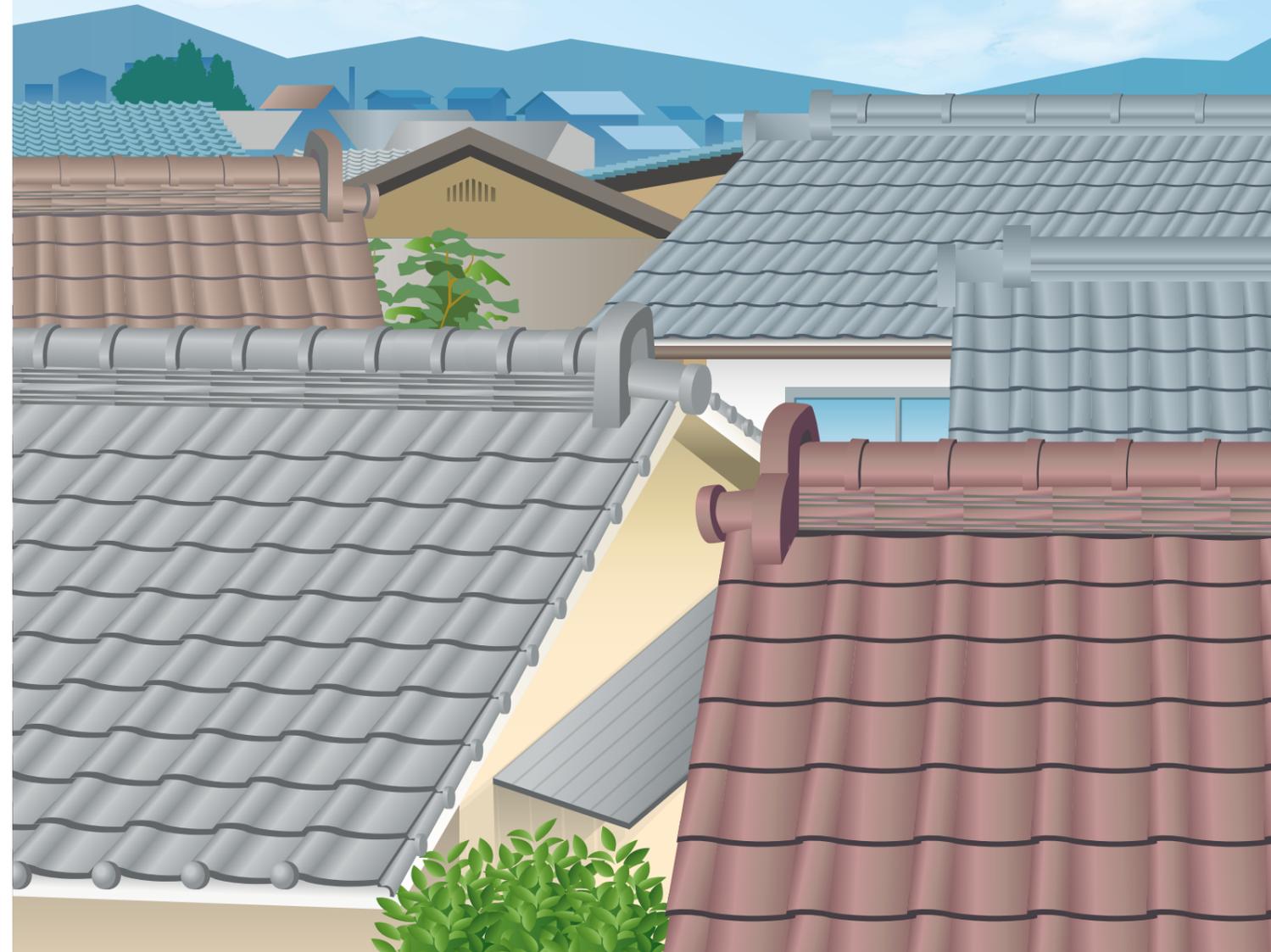
TH 2007 1000

安全・安心の瓦飛散・落下防止工法

屋根瓦

NPガード工法

特殊テープで、瓦を補強。風速46mでも瓦は飛散しません。



屋根瓦NPガード工法

近年の地球温暖化で台風は大型化。風速40mを超えることも珍しくなく瓦屋根が落下・飛散する風災が多発しております。

平成13年(2001年)にまとめられた(一社)全日本瓦工事連盟他の瓦屋根標準設計・施工ガイドラインやガイドラインに準じ、全ての瓦を釘止めされた瓦は、基準風速40m/sに耐えられますが、平成13年以前に施工された屋根瓦やガイドラインどおりに施工されていない瓦は、令和元年秋に発生した大型台風で大きな被害を受けております。このため、築20年以上の屋根瓦は、葺き替えることが望まれてますが、費用等がネックとなかなか進んでいないのが実情です。そこで、誕生したのが低価格で既存瓦の補強ができる「屋根瓦NPガード工法」です。

コストを抑えた、
瓦補強工法が誕生!



5 屋根瓦NPガード工法 つの特徴

特徴1 風速46mでも瓦は飛散しません。

沖縄の基準風速46mでも屋根瓦ガード工法で補強した瓦は、十分耐えられることが三河窯業試験場の瓦風圧性能試験で実証されています。

特徴2 費用は葺き替えの3分の1程度です。

工事費の補助金制度を設けている自治体もあります。

屋根瓦ガード工法の工事費は、屋根瓦で葺き替えの3分の1以下です。また、工事費の3分の1を補助する自治体もあります。

特徴3 保証が最長10年付きます。

特徴4 施工することで瓦の飛散・破損を防ぎ、雨漏りの心配がありません。 避難所へ行くことなく、在宅避難が可能です。

自宅の被災を防ぎ、仮設住宅へ移ることもありません。

特徴5 民法で定める、建物所有者の工作物の維持管理責任を果たせます。

民法717条で、瓦が飛散した原因が不可効力ではなく、維持管理の落ち度とみとめられた場合は、建物所有者に賠償責任が発生しますが、本工法を施工していれば、そうした心配は無用です。



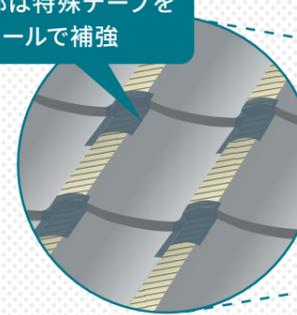
瓦風圧試験の様相

標準仕様

- 1 特殊テープを、予めプライマーを塗付した屋根の棟部の冠瓦、鬼瓦、平部の瓦の棧山箇所にはり付け、よく転圧します。
- 2 特殊テープの端末は、2cm程度は貼りません。
- 3 特殊テープを貼った瓦の段差部分と端末部分をシーリングします。
- 4 瓦段差部へのシーリングは、テープの両サイドとテープをまたぐように行います。
- 5 特殊テープ部分は瓦と近似色のトップコートで仕上げます。

特殊テープを棟部の冠瓦と鬼瓦部と平部の瓦の棧山に貼付け、トップコートで瓦と同色に仕上げる

瓦段差部は特殊テープをまたぎシールで補強



※地域や築年数により特殊テープを
一列おきに貼る場合もあります。

工程

工程	材料名	使用量	使用工具等
1	プライマー塗布 (シーリング用)	瓦NPシールプライマー 瓦段差部 3g/ヶ所 4か所/m テープ端部 1g/ヶ所	ハケ ローラー
2	プライマー塗布 (テープ用)	瓦NPテーププライマー 0.012kg/m(幅50~70mm)	ハケ ローラー
3	特殊テープ貼り	瓦NPテープ 屋根棟部 冠瓦 鬼瓦 屋根平部 棧山部 全数	皮スキ 転圧ローラー
5	シーリング材充填	瓦NPシール テープ段差部 20~25ml/ヶ所 4か所/m 貼り始め、貼り仕舞部 10ml/ヶ所	シールガン 仕上パッカーベラ
6	トップコート塗布 (2回塗り)	瓦NPトップ テープ部分 0.06~0.08kg/m(幅70mm)	ハケ ローラー

(注) プライマーは必ずシーリング用プライマーを先に塗布します。